



平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信

平成 20 年 7 月 29 日

上場会社名 **大阪瓦斯株式会社**

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部

コード番号 **9532**

URL <http://www.osakagas.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 尾崎 裕

問合せ先責任者 (役職名) 財務部連結管理チームマネジャー

(氏名) 福嶋 幸太郎

TEL (06) 6205 - 4537

四半期報告書提出予定日 平成 20 年 8 月 14 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 1 四半期	313,176	-	15,740	-	17,413	-	9,949	-
20 年 3 月期第 1 四半期	286,532	2.9	34,682	17.9	38,904	10.9	23,841	12.1

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21 年 3 月期第 1 四半期	4.61	-
20 年 3 月期第 1 四半期	10.72	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 1 四半期	1,508,101	683,489	43.9	307.13
20 年 3 月期	1,467,934	666,657	44.2	300.76

(参考) 自己資本 21 年 3 月期第 1 四半期 662,260 百万円 20 年 3 月期 648,592 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	-	3.50	-	3.50	7.00
21 年 3 月期	-	-	-	-	-
21 年 3 月期 (予想)	-	3.50	-	3.50	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期 連結累計期間	617,500	13.6	0	100.0	1,500	96.4	0	100.0	0.00
通 期	1,422,000	14.8	22,000	70.9	24,500	67.7	11,000	72.7	5.10

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
【(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。】
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
会計基準等の改正に伴う変更： 有
以外の変更： 有
【(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。】
- (4) 発行済株式数（普通株式）
期末発行済株式数（自己株式を含む）
21年3月期第1四半期 2,158,383,539 株 20年3月期 2,158,383,539 株
期末自己株式数 21年3月期第1四半期 2,071,026 株 20年3月期 1,864,399 株
期中平均株式数（四半期連結累計期間）
21年3月期第1四半期 2,156,426,368 株 20年3月期第1四半期 2,224,650,354 株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 個別業績予想

平成 21 年 3 月期の個別業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期 累計期間	436,500	12.9	9,500	-	8,000	-	4,500	-	2.09
通 期	1,028,000	17.1	2,500	-	1,000	98.0	500	98.5	0.23

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高については、大阪ガス個別で原料費調整制度によって都市ガスの販売単価が前年同期に比べて高めに推移したことや、連結子会社の売上が増加したことなどにより、前年同期に比べ266億円増の3,131億円となりました。営業利益については、大阪ガス個別で原料費が上昇し前年同期に比べて減益となった影響により、前年同期に比べて189億円減の157億円となりました。また、経常利益については、前年同期に比べて214億円減の174億円、法人税などを反映した当第1四半期の純利益は138億円減の99億円となりました。

なお、大阪ガス個別の経営成績については、参考情報(4)四半期個別経営成績等の概況に記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、1兆5,081億円となり、前期末と比較して401億円の増加となりました。これは原油高や季節要因などにより、たな卸資産が372億円増加したことなどによるものです。

なお、純資産は6,834億円となり、自己資本比率は43.9%となりました。

【連結キャッシュ・フロー】

当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前期末と比較し22億円増加し414億円となりましたが、その主な内訳は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が174億円ありましたが、たな卸資産の増加などにより、当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは183億円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

ガス導管などの供給設備をはじめとする有形固定資産の取得のため235億円支出したことなどにより、当第1四半期に投資活動に使用した資金は198億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

社債の発行による調達300億円やコマーシャル・ペーパーなどにより調達を行ない、配当金の支払いなどを差引いた結果、当第1四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは411億円の調達となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

都市ガスの原料であるLNG価格に影響する原油価格が上昇していることから、業績予想の前提とする7月以降の原油価格について、90ドル/バレルから125ドル/バレルに変更します。これに伴い、平成20年4月28日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を変更します。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっています。また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっています。

2. 税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用については、第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更(たな卸資産)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しています。これによる損益に与える影響はありません。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。これによる損益に与える影響はありません。

4. 「リース取引に関する会計基準」の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。これによる損益に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	98,123	99,196
供給設備	333,209	338,232
業務設備	64,713	64,196
その他の設備	232,042	242,027
休止設備		1,532
建設仮勘定	77,261	72,320
有形固定資産合計	805,349	817,506
無形固定資産	40,683	44,974
投資その他の資産		
投資有価証券	180,161	144,765
その他	97,100	130,556
投資その他資産合計	277,261	275,321
固定資産合計	1,123,294	1,137,802
流動資産		
現金及び預金	40,557	41,457
受取手形及び売掛金(純額)	119,289	144,916
たな卸資産	102,577	65,334
その他	122,381	78,423
流動資産合計	384,806	330,131
資産合計	1,508,101	1,467,934
負債の部		
固定負債		
社債	222,025	193,164
長期借入金	220,614	219,806
引当金	16,397	14,290
その他	39,136	34,538
固定負債合計	498,174	461,800
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,494	74,697
短期借入金	38,780	40,263
未払法人税等	10,392	22,166
その他	198,768	202,349
流動負債合計	326,437	339,476
負債合計	824,611	801,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	132,166	132,166
資本剰余金	19,482	19,482
利益剰余金	440,122	439,226
自己株式	881	806
株主資本合計	590,889	590,069
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,284	31,790
繰延ヘッジ損益	27,119	12,628
土地再評価差額金	103	83
為替換算調整勘定	7,070	14,020
評価・換算差額等合計	71,371	58,523
少数株主持分	21,229	18,065
純資産合計	683,489	666,657
負債純資産合計	1,508,101	1,467,934

(2) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	313,176
売上原価	217,280
売上総利益	95,896
供給販売費及び一般管理費	80,155
営業利益	15,740
営業外収益	
受取利息	316
受取配当金	864
持分法による投資利益	1,810
雑収入	1,905
営業外収益合計	4,897
営業外費用	
支払利息	2,402
雑支出	821
営業外費用合計	3,224
経常利益	17,413
税金等調整前四半期純利益	17,413
法人税等	6,668
少数株主利益	796
四半期純利益	9,949

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	17,413
減価償却費	21,232
持分法による投資損益(は益)	1,810
売上債権の増減額(は増加)	29,406
たな卸資産の増減額(は増加)	36,921
未払費用の増減額(は減少)	20,643
法人税等の支払額	18,718
その他	8,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,312
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	23,593
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	6,636
その他	2,871
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	
コマーシャル・ペーパーの増減額(は減少)	19,000
長期借入れによる収入	5,950
長期借入金の返済による支出	5,569
社債の発行による収入	30,000
配当金の支払額	6,108
その他	2,111
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	804
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,216
現金及び現金同等物の期首残高	39,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,460

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	ガス	LPG・電力・ その他	器具及び ガス工事	不動産	その他	計	消去又は は全社	連結
売上高	186,455	65,598	31,184	7,470	37,210	327,919	(14,743)	313,176
営業利益	8,920	2,294	1,050	2,039	1,122	15,427	313	15,740

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当ありません。

(7) 重要な後発事象

平成20年3月25日開催の取締役会の決議に基づき、平成20年7月17日に第26回無担保社債を発行しました。その概要は次のとおりです。

1 種類	普通社債
2 発行総額	30,000百万円
3 払込金額	30,000百万円
4 利率	年1.782%
5 償還方法	満期一括償還
6 償還期限	平成30年7月17日
7 発行年月日	平成20年7月17日
8 担保	無担保
9 資金の用途	設備資金

(8) その他

原料購入価格の一部については、調達先との契約更改・価格交渉の動向によって、精算が発生することがあります。

【参考情報】

(1) 前年四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (H19/4 ~ H19/6)
売上高	286,532
売上原価	175,093
売上総利益	111,439
供給販売費及び一般管理費	76,756
営業利益	34,682
営業外収益	
受取利息	287
受取配当金	863
投資有価証券売却益	2,953
持分法による投資利益	1,431
雑収入	1,622
営業外収益合計	7,158
営業外費用	
支払利息	2,320
雑支出	615
営業外費用合計	2,935
経常利益	38,904
税金等調整前四半期純利益	38,904
法人税等	14,520
少数株主利益	542
四半期純利益	23,841

(2) 前年四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (H19/4~H19/6)
・営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	38,904
減価償却費	23,541
売上債権及び仕入債務の増減額	15,565
たな卸資産の増()減額	16,674
未払費用の増減()額	22,633
その他	35,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,340
・投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産等の取得による支出	24,208
投資有価証券及び子会社・関連会社株式等の取得及び売却	543
その他	2,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	26,053
・財務活動によるキャッシュ・フロー	
社債、借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減()額	41,791
配当金の支払額	6,087
その他	305
財務活動によるキャッシュ・フロー	35,398
・現金及び現金同等物に係る換算差額	6
・現金及び現金同等物の増減額	12,692
・現金及び現金同等物の期首残高	24,476
・連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	52
・現金及び現金同等物の期末残高	37,117

(3) 前年四半期セグメント情報

前年同四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	ガス	L P G・電力・ その他 ₁ -	器具及び ガス工事	不動産	その他	計	消去又 は全社	連結
売 上 高	172,371	58,314	32,848	6,073	31,410	301,019	(14,486)	286,532
営 業 利 益	25,554	3,958	1,595	2,014	1,306	34,429	253	34,682

(4) 四半期個別経営成績等の概況(平成20年4月1日~平成20年6月30日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	222,546	-	9,002	-	11,168	-	7,509	-
20年3月期第1四半期	208,181	2.1	27,567	23.4	32,898	12.3	21,320	11.4
20年3月期	877,628		42,730		50,190		32,788	

	総資産		純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期第1四半期	1,171,619	541,982		
20年3月期第1四半期	1,092,265	562,955		
20年3月期	1,119,871	523,689		

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(5) 四半期個別ガス販売実績

		当四半期(a) (H20/4~H20/6)	前年同四半期(b) (H19/4~H19/6)	増減値 (a)-(b)	増減率 (%)
お客さま数 〔取付メーター数〕 (千件)	家庭用	6,565	6,505	+61	+0.9
	業務用	325	323	+2	+0.6
	計	6,890	6,827	+63	+0.9
家庭用1戸当たり 平均月間使用量(m ³ /月)		32.4	33.4	1.0	2.9
ガ 販 売 入 量 (百万m ³)	家庭用	563	576	14	2.4
	業務用	1,384	1,420	36	2.6
	工業用	1,061	1,082	21	1.9
	商業用	208	218	10	4.8
	公用医療用	114	119	5	4.3
	他ガス 事業者向け	109	119	10	8.5
	計	2,055	2,115	60	2.8

[45MJ/m³表示]

平均気温()	当四半期(a) (H20/4~H20/6)	前年同四半期(b) (H19/4~H19/6)	増減値 (a)-(b)
		19.5	19.3